



外国出張報告書

平成27年8月18日

1. 出張国名 タイ
2. 出張月 平成27年 7月
3. 出張目的 有用郷土樹種チークの形質遺伝マーカー解明課題に関する FS 調査 : D

4. 成果の概要

世界的に有用とされている熱帯樹種チークについて、有用クローンの選抜に分子生物学的アプローチを組み合わせ、遺伝マーカーによる有用クローンの評価及び、その遺伝マーカーを用いた交配育種や次世代の選抜といった育種手法の適用可能性について FS 調査を行った。CP であるタイ王室森林局を訪問してクローン選抜試験研究の担当者との意見交換ならびに既存の育種素材の分子育種への活用可能性を検定林等の現地視察を通じて検討した。現地観察と討議の結果、これらの既存のチーク育種材料の利用可能性が認められ、熱帯有用樹育種のモデルケースを打ち立てる価値自体も高いと考えられた。